

- ◆小・中・高等学校・特別支援学校(公・私立)教職員のみなさま
- ◆教育現場で体育や部活動支援を行う指導員のみなさま等を対象

子供たちの可能性を伸ばす 体育から学ぶ“インクルーシブ教育”

東京都 パラスポーツセミナー 参加者募集



会場・オンライン同時開催

令和6年

8月1日(木)

13:30~15:35

受付開始13:00

申込期限

7月25日(木) 必着

実施方法

・会場 60名
・オンライン(Zoom) 定員なし

会場

戸山サンライズ 2階大研修室

所在地: 東京都新宿区戸山1-22-1

アクセス:

都営大江戸線「若松河田駅(河田口)」徒歩10分
東京メトロ東西線「早稲田駅(出入口2)」徒歩10分

申込方法

オンラインフォームからお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/627591>



オンラインフォームから申し込みができない場合等は、問合せ先までご連絡ください。

【問合せ先】 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 セミナー担当

電話番号: 03-6265-6001 FAX番号: 03-6265-6077

メールアドレス: chiiki-kousyuukai@tsad.or.jp

◆プログラム

講 演 13:35-14:20

インクルーシブ教育における学校体育、スポーツ活動について

順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 尾高邦生 氏

学校教育では、障害の有無に関わらず、共に学ぶ「インクルーシブ教育」が求められています。

講演をいただく順天堂大学スポーツ健康科学部の尾高准教授は、特に「体育」に焦点を当てたインクルーシブ教育の研究に取り組んでいます。

障害のある子もない子も学びやすい環境になるように教員の方が支援の必要性に気づくことの重要性、教材や伝え方の工夫、などをご講義いただきます。



事例紹介 14:30-15:00

体育の授業における障害特性に応じたスポーツ支援の工夫

one's Para Athlete Club(ワズ) 代表 下稲葉耕己 氏

講演いただくone's Para Athlete Clubの下稲葉代表は、特別支援学校や盲学校での教員経験だけでなく、ロンドンパラリンピックでは陸上競技の競技アシスタントとして、東京パラリンピックでは知的障がい陸上競技の強化責任者としての帯同など、パラアスリートへの指導経験があります。

その豊富な経験を踏まえながら、障害特性に応じたすぐ実践できる工夫等、指導事例をご紹介いただきます。

意見交換会 15:00-15:30 ※会場参加者のみ

参加者同士で日々の教育現場で直面している課題や実践している工夫について情報交換を行います。日頃、関わりの少ない校種の先生方と話すことで、インクルーシブ教育のヒントを見つけませんか？

会場参加者のみになりますので、ぜひ会場にお越しください。

※昨年度のアンケート調査で参加者の9割以上が「大変満足」「満足」と回答

情報提供 15:30-15:35 ※会場参加者のみ

東京都におけるパラスポーツ振興について

【留意事項】

- ① 定員については、今後の状況により変更になる場合があります。
- ② 定員を超える申込みがあった場合は、学校単位の申込人数を参考に受講者を決定します。参加の決定については7月29日(月)までにご連絡いたします。
- ③ 本セミナーで収集した個人情報については、本業務運営に必要と認められる目的以外には利用又は第三者に開示及び提供は行いません。